

2021年09月16日 地域情報サイト「はなてん界限」に掲載  
<http://hanaten-eki.blog.jp/archives/85491934.html>

「書道で自分の夢を書いてみよう！」イベント取材してきました

NPO 法人夢検定協会のイベント取材してきました。

9月6日「書道で自分の夢を書いてみよう！」のイベント取材してきました。

このイベントは NPO 法人夢検定協会が 8 月に法人登記をしたこともあり、設立記念イベントとして開催したものです。

夢検定協会は夢の資格試験「夢検定」を立ち上げて、全国に広げていきワクワクする社会の実現をめざしている非営利の団体です。

放出から全国に広げていくという夢のある活動をされています。

代表理事の琵琶さんは、放出にあるレンタルスペースぱれっとで起業家交流会を主催されていた方です。

北海道で地方議員をしていた経験から、親の介護をしながらも地域に貢献できることをしたいという思いで個人事業主の方にアドバイスをしたり、相談しあえる環境をつくりたいと交流会をされました。

その琵琶さんが、今年の春から同志社大学の大学院に進学されました。

大学院ではソーシャルイノベーションを研究していて、その実践活動が夢検定協会の取組みなのです。



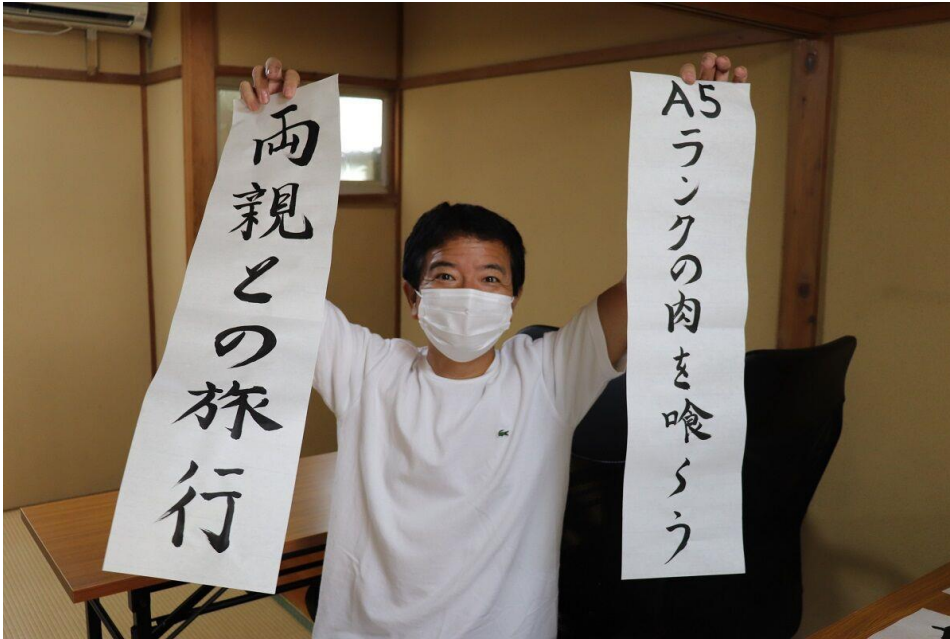
夢のある社会の実現や人々の夢を応援している琵琶さんが書いた夢は「二十年前のタイムカプセルを掘り起こす」でした。

\*書道では二十年前と書かれていますが後日、正確には二十五年前と聞いています

大学のサークルでよく利用していた民宿の庭にタイムカプセルを埋めていて、タイムカプセルには「十年後の自分へのメッセージ」を撮影したテープが入っているらしいです。

どんなメッセージなのか、これもまた夢のある話です。





イベントに参加されていた方で撮影の許可を頂いた方の夢です。  
「楽こそ是の人生」「億り人」「両親との旅行」「A5 ランクの肉を喰らう」。  
イベントでは、いろいろな夢があふれていました。

夢を書くことで叶いやすくなると思いますし書道をすることが子どもの頃以来でしたので、とても楽しい時間を過ごすことができました。

このイベント以外にも、9月25日にキャリアコンサルタントを講師に迎えて、夢の棚卸しワークショップをされます。  
小中学時代から振り返り、忘れていた夢がないか、気づいていない夢がないかを棚卸しするイベントです。こちらも楽しそうです。

放出から全国に夢を広げていく夢検定協会の取組みにこれからも注目し、取材していきたいと思います。

NPO 法人夢検定協会

〒577-0061

東大阪市森河内西 2-36-15

06-6783-1655

<https://yumekentei.or.jp/>

[yumekentei@gmail.com](mailto:yumekentei@gmail.com)